

# 2級建築士・学士コース

The second class architect and bachelor course

別科 大学通信教育課程併修科

産業能率大学情報マネジメント学部通信教育課程と協力して、「二級建築士資格・学士」を有利に効率よく取得するコース。

本科を卒業後、二級建築士の受験資格と大学卒業時に必要な単位の半分を得て編入します。大学入学後も、本校で二級建築士の受験対策や大学での授業のサポートを実施。二級建築士資格と学士号の取得を全面的にサポートします。

## カリキュラム

区分	科目名	時間数	単位数			
			3年	4年	合計	
1年前期	専科2級建築士科 必修科目	建築計画	88	3	3	
		建築法規	88	3	3	
		建築構造	88	3	3	
		建築施工	88	3	3	
		基礎製図	128	3	3	
		設計製図	192	4	4	
	必修科目 小計	672	19	19		
1年後期2年全期	産業能率大学情報マネジメント学部通信教育課程 必修科目	経営戦略の考え方		2	2	
		経営戦略		4	4	
		マーケティングの考え方		2	2	
		財務戦略の考え方		2	2	
		人材マネジメントの考え方		2	2	
		ITマネジメントの考え方		2	2	
		経営診断		4	4	
		ビジネスプランの作成		2	2	
		必修科目 小計		20	20	
		1年後期2年全期	産業能率大学情報マネジメント学部通信教育課程 選択科目(3年次)	環境法入門		4
創造性の開発				4	4	
コミュニケーション				2	2	
はじめて学ぶキャッシュフロー				2	2	
説得・交渉力を高める				2	2	
演習・表現力を磨く				2	2	
考える力をつける				2	2	
ホスピタリティサービス論				2	2	
経営学総論				4	4	
経営管理総論I				2	2	
経営組織のデザイン				2	2	
現代企業論				4	4	
簿記入門				4	4	
選択科目(3年次) 小計				36	36	
1年後期2年全期	産業能率大学情報マネジメント学部通信教育課程 編入	経営組織の基礎		2	2	
		経営組織のデザイン		2	2	
		企業取引と法		4	4	
		労働と法		4	4	
		現代企業論		4	4	
		企業の環境戦略		4	4	
		企業と環境情報		4	4	
		介護における人間理解		4	4	
		社会福祉を考える		4	4	
		市場調査		4	4	
		インターネットの法律知識		2	2	
		選択科目(4年次) 小計		38	38	
		選択科目 小計		36	38	74
		合計		672	75	38

授業は下記のとおり実施する。

年次	講座	内容
1年	前期	二級建築士(学科:製図) 本校専科と合同授業
	後期	産業能率大学3年次 本校担当者(担任)が、専用教室でレポート指導
2年	全期	産業能率大学4年次

○このカリキュラムは、変更される場合があります。

## 産業能率大学情報マネジメント学部通信教育課程の要件(3年次編入の場合)

- ①2年以上在学すること。
- ②62単位(うちスクーリング15単位)以上修得すること。

- 学士とは、産業能率大学情報マネジメント学部通信教育課程をさします。
- 併修校は、産業能率大学情報マネジメント学部通信教育課程(3年次編入)とします。
- 編入学資格は、高等学校を卒業し、かつ、専門学校専門課程を修了し専門士の称号を付与された者、あるいは、修業年限が2年以上で、かつ、課程修了に必要な総時間数が1,700時間以上の基準を満たすものを修了した者であることとします。

## 二級建築士受験講習内容

科目名	講習内容
建築計画	建築史、空気、熱、光、音、色彩、住宅建築、商業建築、公共建築、その他
建築法規	面積・高さの算定、建築手続、一般構造、構造強度、防火規定、避難規定、その他
建築構造	力、構造物の安定・不安定、単純ばりと応力、トラスと軸方向力、その他
建築施工	施工計画・管理・監理、工程管理和材料・品質管理、地盤と仮設工事、その他
基礎製図	実力診断、設計製図の試験の概要・学習の進め方、図面解説
設計製図	前年度本試験課題についての検討、練習課題

## 各学科のカリキュラムに共通

修成のカリキュラムは、新建築士法に準拠していますので、建築系の学科は一級建築士への近道になります。

### 週数・時間について

- ①年間週数については、「講義等30週」+「前後期の試験等で5週」=35週である。
- ②45分をもって1時間とする。

### 単位について

- ①講義については、15時間の講義をもって、1単位とする
- ②演習については、30時間の演習をもって、1単位とする
- ③実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

### 進級要件

- 第1本科(昼)・第2本科(夜)  
・必修科目を全科目履修すること。また、選択科目を規定単位数履修すること。  
※各学科のカリキュラムをご覧ください。

### 卒業要件

- ・必修科目を全科目履修すること。また、選択科目を規定単位数履修すること。  
・卒業設計に合格すること。

## 第1本科(昼)

■卒業に必要な規定単位数

学科名	分類	単位	時間
建築学科	必修専門教育科目	62	1344
	選択専門教育科目	20	384
	合計	82	1728
建築CGデザイン学科	必修専門教育科目	70	1536
	選択専門教育科目	8	192
	合計	78	1728
空間デザイン学科	必修専門教育科目	72	1600
	選択専門教育科目	6	128
	合計	78	1728
土木工学科	必修専門教育科目	59	1152
	選択専門教育科目	27	576
	合計	86	1728
建設エンジニア学科	必修専門教育科目	64	1440
	選択専門教育科目	12	288
	合計	76	1728
ガーデンデザイン学科	必修専門教育科目	55	1248
	選択専門教育科目	20	480
	合計	75	1728

## 第2本科(夜)

■卒業に必要な規定単位数

学科名	分類	単位	時間
建築学科	必修専門教育科目	73	1472
	選択専門教育科目	6	256
	合計	79	1728
建築デュアルシステム科	必修専門教育科目	59	1152
	選択必修専門教育科目	13	520
	選択専門教育科目	2	64
合計	74	1736	

※諸般の事情により、時間割は変更する場合があります。

## 大学編入をお考えの方へ

### 全学科共通基礎専門科目

- ・下記の科目は全学科で履修することができます。  
※入学後に説明会を行います。

## カリキュラム

区分	科目名	総時間数			単位数				
		1年	2年	合計	1年	2年	合計		
全学科共通基礎専門科目	選択科目	微分積分学I	講義	32	32	2	2		
		微分積分学II	講義	32	32	2	2		
	選択科目	応用数学I	講義	32	32	2	2		
		応用数学II	講義	32	32	2	2		
	選択科目	物理学I	講義	32	32	2	2		
		物理学II	講義	32	32	2	2		
		線形代数I	講義	32	32	2	2		
		線形代数II	講義	32	32	2	2		
	全学科共通基礎専門科目 合計			128	128	256	8	8	16

## 講義要綱

選択科目	講義要綱
微分積分学I	微分法、不定積分法
微分積分学II	微分方程式、定積分、大学編入対策講座
応用数学I	解析幾何学、代数学
応用数学II	方程式の解法、計算法、工学の応用演習
物理学I	質点と剛体の力学、変形体の力
物理学II	大学編入対策講座
線形代数I	マトリックス方程式、行列
線形代数II	工学への応用演習、大学編入対策講座

・2年  
・定員50名

目標にする代表的な資格

- 二級建築士